

【 記 入 例 ・ 団 体 振 興 事 業 】

第 1 号 様 式 (第 3 条 関 係)

平成〇〇年度障がい者地域スポーツ団体振興事業費補助金交付申請書

必ず、障体協会長が定める期日(補助金内示通知書で連絡)1ヶ月前までに申請してください(この期日後に申請すると、補助金が交付されない場合がありますので、注意してください。)

××第 100 号
平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分県障がい者体育協会
会 長 殿

住所・団体名・代表者職氏名をきちんと記入。
代表者印も忘れないように。

内示額を記入してください(2の
(3)合計額と同額になります。)

(申請者住所) 大分市～～
(申請者名) 大分県〇〇〇協会
会長 ◊ ◊ ◊ ◊ ◊印

平成〇〇年度において、下記のとおり障がい者スポーツ団体振興事業を実施したいので、補助金80,000円を交付されるよう、障がい者スポーツ団体振興事業費補助金交付要綱第3条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 補助金額
 - (1) 県大会開催費
 - (2) 九州大会(西日本大会)派遣費
 - (3) 合 計
- 2 添付書類
 - (1) 補助金所要額調書(第2号様式)
 - (2) 事業計画書(第3号様式)
 - (3) 歳入歳出予算書抄本
 - (4) その他会長が必要と認める書類

50,000円
20,000円
70,000円

第2号・第3号様式との関連にも注意のこと。

歳入歳出予算書抄本については、貴団体の中できちんと予算化されていることを確認するために添付が必要です。予算書抄本にも日付・団体名・代表者職氏名・代表者印を忘れないように(実績報告書に添付する「歳入歳出決算(見込)書抄本も同様)。

【 記 入 例 ・ 団 体 振 興 事 業 】

第 2 号 様 式 (第 3 条 関 係)

平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業費所要額調書

第1号様式及び第3号様式中の「県大会開催費」と同額になることに注意してください。

1 県大会開催費

(単位：千円)

対象経費の 支出予定額 A	寄 付 金 その他の収入 B	差 引 額 (A - B) C	県費補助 所 要 額 D	県費補助 交付申請額 E
95	45	50	50	50

2 九州大会(西日本大会)派遣費

(単位：千円)

対象経費の 支出予定額 A	寄 付 金 その他の収入 B	差 引 額 (A - B) C	県費補助 所 要 額 D	県費補助 交付申請額 E
85	65	20	20	20

第1号様式及び第3号様式中の「九州大会派遣費」と同額になることに注意してください。

【 記 入 例 ・ 団 体 振 興 事 業 】

第 3 号 様 式 (第 3 条 関 係)

貴団体のほかに、共催者がある場合は、共催者名も記入してください。

平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業計画書

1 県大会開催

大会名	平成〇〇年度大分県〇〇〇大会		
実施日時	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ()		
実施場所	一市△△△グラウンド		
主催者・共催者	主催者：大分県〇〇〇協会 共催者：大分県▲▲▲協議会		
参加人数(選手)	50人		
開催費用 (単位：千円)	費目	金額	積算内訳
	(収入)		参加人数(予定者数)を必ず記入してください。
協会補助金	50		
寄付金	30		
自己負担	15		
計	95		
収入と支出のそれぞれの計が一致するように。	(支出)		
	審判謝礼	50	@5,000円×10人×1日=50,000円
	審判旅費	15	@1,500円×10人×1日=15,000円
	保険料	10	@200円×50人×1日=10,000円
	会場使用料	20	@20,000円×1日=20,000円
計	95		

2 九州大会(西日本大会)派遣

大会名	平成〇〇年度九州〇〇〇大会		
実施日時	平成〇〇年〇〇月〇〇日 ()		
実施場所	…県…市総合グラウンド		
主催者・共催者	主催者：九州〇〇〇協会連合会 共催者：…県〇〇〇協会		
参加人数(選手)	150人		
派遣人数 (選手・役員別)	派遣人数 25人 (選手：15人・役員：10人)		
派遣費用 (単位：千円)	費目	金額	積算内訳
	(収入)		選手・役員別に派遣人数を必ず記入してください。
協会補助金	20		
寄付金	30		
自己負担	35		
計	85		
収入と支出のそれぞれの計が一致するように。	(支出)		
	バス借上料	60	@60,000円×1日=60,000円
	大会参加費	25	@25,000円×1団体=25,000円
計	85		

【 記 入 例 ・ 団体振興事業 】

第4号様式（第4条関係）

平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業変更承認申請書

必ず、事業変更前に申請し、会長の承認を受けてください（=変更後の事業は、会長の承認を受けた後に実施してください。）。

第 150 号
平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分県障がい者体育協会
会 長 殿

住所・団体名・代表者職氏名をきちんと記入。代表者印も忘れないように（交付申請書と同様）。

交付決定通知書に記載されている日付・文書番号を記入してください。

（申請者住所） 大分市～～
（申請者名） 大分県〇〇〇協会
会長 ◊ ◊ ◊ ◊印

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け大障体協第200号で交付決定通知のあった平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業について、下記のとおり変更したいので、承認されるよう、障がい者スポーツ団体振興事業費補助金交付要綱第4条の規定により申請します。

できるだけ詳細に記入してください。

記

1 変更の理由

（備考）

以下、第1号様式の記の2以下に準じて作成するものとし、変更前と変更後が比較対照できるよう、変更部分を2段書きにし、変更前をカッコ書きで上段に記載すること。

変更内容によって、添付書類（2段書きする書類）が異なります。注意してください。

【 記 入 例 ・ 団体振興事業 】

第 5 号様式（第 5 条関係）

平成〇〇年度障がい者地域スポーツ団体振興事業費補助金交付決定通知書

大障体協第 200 号
平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分県〇〇〇協会
会長 〇 〇 〇 〇 殿

この日付・番号に注意。
交付請求書、実績報告書、変更交付
申請書等に記入する必要があります。

交付決定額・補助条件を十分確
認してください。
特に補助条件は、交付決定後の
対応等で必要なことも書かれてい
ます。

大分県障がい者体育協会
会 長 印

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け××第 100 号で交付申請のあった平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業費補助金については、下記のとおり交付することに決定したので、障がい者スポーツ団体振興事業費補助金交付要綱第 5 条の規定により通知します。

記

- 1 補助金額

(1) 県大会開催費	50,000円
(2) 九州大会（西日本大会）派遣費	20,000円
(3) 合 計	70,000円
- 2 補助条件
 - (1) 次の要件を満たす事業が実施されること。
 - ア 県段階で組織された団体であって規約に基づき安定した活動が行われていること。
 - イ 基本的に会員の会費により運営が行われていること。
 - ウ 各大会は年 1 回とする。
 - エ 地域等の障がい者が参加しやすいように配慮されていること。
 - オ 県大会開催費の補助については、30人以上又は4チーム以上参加する大会であること。ただし、全国障害者スポーツ大会正式競技については、この限りではない。
 - (2) 補助事業の内容、経費の配分の変更（会長が定める軽微な変更を除く。）をする場合は、補助事業変更承認申請書（第 4 号様式）を会長に報告し、その承認を受けること。
 - (3) 補助事業を中止し、又は廃止する場合は、会長の承認を受けること。
 - (4) 補助事業が予定の期間内に完了しない場合又は補助事業の遂行が困難となった場合は、速やかに会長に報告し、その指示を受けること。
 - (5) この補助金に係る収入及び支出を明らかにした預金通帳、金銭（預金）出納簿等の帳簿及び契約書、領収書等の証拠書類は、補助事業が完了した日の属する年度の翌年度から起算して5年間整備保管すること。
 - (6) 会長の定める軽微な変更の範囲は、補助金の額に変更を及ぼさない変更で、次のとおりとする。
 - ア 補助金の交付目的に反しない事業内容の変更
 - イ 補助対象経費の 20パーセント以内の増減

【 記 入 例 ・ 団 体 振 興 事 業 】

第 6 号 様 式 (第 8 条 関 係)

平成〇〇年度障がい者地域スポーツ団体振興事業費補助金交付請求書

補助金の支払は、精算払(=事業完了後、事業の実施状況を確認した後の支払)が原則ですが、障体協会長が必要と認める場合は、概算払(=事業開始前の支払)を行うこともできます。どちらによるかは、障体協事務局と相談・確認してください。なお、精算払の場合は、会長あて実績報告→会長からの額の確定通知後の請求になります。

××第 200 号
平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分県障がい者体育協会
会 長 首藤 忍 殿

住所・団体名・代表者職氏名をきちんと記入。代表者印も忘れないように(交付申請書と同様)。

交付決定通知書に記載されている日付・文書番号を記入してください。

(請求者住所) 大分市～～
(請求者名) 大分県〇〇〇協会
会長 ◊ ◊ ◊ ◊印

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け大障体協第200号で交付決定のあった平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業費補助金を精算払(概算払)の方法により交付されるよう、障がい者スポーツ団体振興事業費補助金交付要綱第8条の規定により請求します。

金額に誤りがないように記入してください。なお、初めての請求の場合は、補助金交付決定額・今回請求額は80,000円、既受領額・残額は0円になります。

精算払か、概算払のどちらかを選択の上、選択しなかった方を見え消してください。

記

補助金交付決定額	既受領額	今回請求額	残 額	事業完了(予定)年月日	備 考
円 70,000	円 0	円 70,000	円 0	平成〇〇年〇〇月〇〇日	

精算払であれば、「(予定)」を見え消してください(事業完了年月日を記入することになります。)

【 記 入 例 ・ 団 体 振 興 事 業 】

第 7 号 様 式 (第 9 条 関 係)

平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業費補助金実績報告書

「事業完了若しくは廃止の承認を受けた日から起算して30日を経過した日」又は「補助金の交付決定のあった日の属する年度の翌年度の4月10日」のいずれか早い期日までに提出してください。

第 250 号
平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分県障がい者体育協会
会 長 殿

住所・団体名・代表者職氏名をきちんと記入。代表者印も忘れないように(交付申請書と同様)。

交付決定通知書に記載している日付・文書番号を記入してください。

(報告者住所) 大分市~~
(報告者名) 大分県〇〇〇協会
会長 

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け大障体協第200号で交付の決定通知を受けた平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業に係る実績を、障がい者スポーツ団体振興事業費補助金交付要綱第9条の規定により報告します。

記

1 事業の効果

事業の効果をできるだけ詳細、具体的に記入してください。

2 事業完了年月日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

3 添付書類

- (1) 障がい者スポーツ振興事業費補助金精算書 (第8号様式)
- (2) 障がい者スポーツ振興事業補助事業実績書 (第9号様式)
- (3) 歳入歳出決算(見込)書抄本
- (4) ~~その他会長が必要と認める書類~~ (領収書の写し、大会結果)

「会長が必要と認める書類」として、貴団体が支払をしたものについての領収書の写し(全て添付してください)及び大会結果が必要です。

【 記 入 例 ・ 団 体 振 興 事 業 】

第 8 号 様 式 (第 9 条 関 係)

平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業費補助金精算書

1 県大会開催費

第9号様式中の「県大会開催費」と同額になることに注意してください。

(単位：円)

対象経費の 支出済額 A	寄 付 金 その他の収入 B	差 引 額 (A - B) C	補 助 基 本 額 D	C、Dのい ずれか少 ない方 E
96,000	46,000	50,000	50,000	50,000

補 助 金 所 要 額 F	補 助 金 交 付 決 定 額 G	補 助 金 受 入 済 額 H	差 引 過 不 足 額 (F - H) I	備 考 J
50,000	50,000	0	50,000	

第9号様式中の「九州大会派遣費」と同額になることに注意してください。

2 九州大会(西日本大会)派遣費

(単位：円)

対象経費の 支出済額 A	寄 付 金 その他の収入 B	差 引 額 (A - B) C	補 助 基 本 額 D	C、Dのい ずれか少 ない方 E
85,900	65,900	20,000	20,000	20,000

補 助 金 所 要 額 F	補 助 金 交 付 決 定 額 G	補 助 金 受 入 済 額 H	差 引 過 不 足 額 (F - H) I	備 考 J
20,000	20,000	0	20,000	

【 記 入 例 ・ 団体振興事業 】

第9号様式（第9条関係）

貴団体のほかに、共催者がある場合は、共催者名も記入してください。

平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業費補助事業実績書

1 県大会開催

大会名	平成〇〇年度大分県〇〇〇大会		
実施日時	平成〇〇年〇〇月〇〇日（ ）		
実施場所	一市△△△グラウンド		
主催者・共催者	主催者： 大分県〇〇〇協会 共催者： 大分県▲▲▲協議会		
参加人数（選手）	55人		
開催費用 （単位：円）	費目	金額	積算内訳
	(収入)		
	協会補助金	50,000	
	寄付金	29,500	
	自己負担	16,500	
	計	96,000	
	(支出)		
	審判謝礼	50,000	@5,000円×10人×1日=50,000円
	審判旅費	15,000	@1,500円×10人×1日=15,000円
	保険料	11,000	@200円×55人×1日=11,000円
	会場使用料	20,000	@20,000円×1日=20,000円
	計	96,000	

支出経費について、その領収書を添付してください（領収書の金額と一致する金額を記入すること。）。

収入と支出のそれぞれの計が一致するように。

2 九州大会（西日本大会）派遣

大会名	平成〇〇年度九州〇〇〇大会		
実施日時	平成〇〇年〇〇月〇〇日（ ）		
実施場所	……県……市総合グラウンド		
主催者・共催者	主催者： 九州〇〇〇協会連合会 共催者： ……県〇〇〇協会		
参加人数（選手）	148人		
派遣人数 （選手・役員別）	派遣人数 25人 (選手：15人 ・ 役員：10人)		
派遣費用 （単位：円）	費目	金額	積算内訳
	(収入)		
	協会補助金	20,000	
	寄付金	30,900	
	自己負担	35,000	
	計	85,900	
	(支出)		
	バス借上料	60,900	@58,000円×1.05×1日=60,900円
	大会参加費	25,000	@25,000円×1団体=25,000円
	計	85,900	

選手・役員別に派遣人数を必ず記入してください。

支出経費について、その領収書を添付してください（領収書の金額と一致する金額を記入すること。）。

収入と支出のそれぞれの計が一致するように。

【 記 入 例 ・ 団 体 振 興 事 業 】

第 1 0 号 様 式 (第 1 0 条 関 係)

平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業費補助金の額の確定通知書

大障体協第 300 号
平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分県〇〇〇協会
会長 ◊ ◊ ◊ ◊ 殿

大分県障がい者体育協会
会 長



平成〇〇年〇〇月〇〇日付け××第250号で提出のあった平成〇〇年度障がい者スポーツ団体振興事業費補助金実績報告書に基づき、平成〇〇年〇〇月〇〇日付け大障体協第200号による交付決定通知に係る補助金の額 70,000円については、金80,000円に確定したので、障がい者スポーツ団体振興事業費補助金交付要綱第10条の規定により通知します。

補助金額の確定額の内訳

(1) 県大会開催費	50,000円
(2) 九州大会(西日本大会)派遣費	20,000円
(3) 合 計	70,000円

この補助金に係る収入及び支出を明らかにした預金通帳、金銭(預金)出納簿等の帳簿及び契約書、領収書等の証拠書類は、事業終了年度の翌年度から起算して5年間整備保管してください。